



千葉大学ユニオンニュース 第127号 2024年12月9日

編集・発行：千葉大学ユニオン 事務局：西千葉キャンパス学際研究棟（旧薬学部）1号館119室 メール：cuu@e-mail.jp
電話・FAX：043-290-2234 HP：https://www.age.cc/~cuu/（過去のニュースもご覧になれます）
☆職場でお困りのこと、お気づきのこと、ご質問・ご意見をお寄せください。

千葉大学ユニオン第21期執行委員会が発足 委員長挨拶と活動報告

千葉大学ユニオン委員長 綿野 泰行

この度、第21期の委員長を務めることになりました、綿野泰行（大学院理学研究院）と申します。いままでユニオンの執行委員会に参加した経験もなく、手探りの状態からスタートすることになり恐縮です。しかし、定年前に大学への恩返しをしたいと思い立ち、委員長の重任を受ける事を決意しました。

私が組合に最初に入ったのは、前の大学（金沢大学）にいたころでした。ちょうど大学教員の任期制を可能とする法律が成立した頃で、恥ずかしながら、法律によって自分の立場が大きく変化することがあることに始めて気づいた時でした。あの時代は任期制絶対反対という雰囲気でしたが、あの頃から約30年、今では理系教員の新規雇用はテニュアトラックも含めて任期制がデフォルトという時代になっており、改めて大学教員の雇用環境の大きな変化を実感します。

大学がその教育・研究そして社会発展への寄与という目的を果たすためには、大学で働く人たちの環境が、外から見ても魅力的なものであるべきだと常々考えています。そのために黙々と出来る事はやっていくというポリシーで微力ながら頑張っていきたいと考えていますので、ご協力よろしくお願ひします。

前年度からの引継ぎ課題の一つとして、学長選考・監察会議の委員選出に関してユニオンから提案書（2024年6月10日付）を送った事案があります。今年の8月にユニオン新3役で横手学長へ挨拶を行いま

したが、経営協議会で委員選出について議論を始めたところ、学長から報告がありました。具体的にどのような改善が示されるのか注視していく必要があります。

その他の課題として、複数のハラスメント事案があります。両方共にハラスメント防止対策委員会に申し立てを行ってから1年以上が経過していますが、調査の結果が示されていらず、途中経過の連絡が無いことが更に相談者のストレスになっている状況があります。千葉大におけるハラスメント防止対策のシステムが上手く機能していない可能性の検討も含めて、相談者のサポートが出来るよう心がけていく次第です。

その他、総会の内容紹介の記事に示したように、労働条件の改善を目指すべき課題、業績評価の仕組みに関する課題など、引き続き取り組んでいきます。

最期に、ユニオンのメンバー拡充の必要性について述べておきたいと思います。最近、17期の委員長であった松井先生の勧誘のご努力によって多くの教員が、新規に加入してくれました。考えてみると、ユニオンの存在は知っていても、誰からも声をかけられた事がなかったのでメンバーでない…という例が大多数なのではないかという気がします。泥臭いようですが、個人的勧誘という手段は有効なのだと思います。私も気軽に声をかけてみようと思っています。皆様もご検討ください。

千葉大学ユニオン第21期執行委員

新執行部のメンバーです。労働関係の相談等は、ユニオン事務局へのメールや電話か、お近くのメンバーにご相談下さい。

委員長	綿野 泰行	【理】	事務局長	真鍋 健	【教育】
副委員長	難波 一輝	【工】	副委員長	塚越 覚	【東葛】
執行委員	桐谷 佳恵	【工】	執行委員	戸丸 仁	【理】
執行委員	野村 和之	【国際教養】	執行委員	高橋絵里香	【文・人社】
執行委員	安部 朋世	【教育】	執行委員	岡林 伸幸	【法政経】
執行委員	皆川 宏之	【法政経】			
会計監査委員	田草川みずき	【文・人社】	会計監査委員	平島 岳夫	【工】

定期総会報告

7月4日(木)18時から19時30分まで、工学系総合研究棟2のコンファレンスルームにて、「千葉大学ユニオン第21回定期総会」が、第20期役員・執行委員の下で執り行われました。

まず総会の成立が確認され、選挙管理委員長より、21期の役員・執行委員の信任投票の結果が報告され、候補者が全員信任された旨の報告がありました。その後、左記綿野委員長からの報告とも重なりますが、「学長選考」や「職員の雇用」に関わる案件、また「学生の授業評価アンケートと教員処罰(分離運用の要望)」などについて、第1号議案として20期久住委員長より説明がありました。第2号議案では、20期の会計報告が行われ、監査委員から適性に支出が扱われたとの報告がありました。第3号議案では、21期綿野委員長より2024年度21期の活動方針について説明が行われました。第4号議案では、21期の予算案について、21期の真鍋事務局長から説明がありました。最後に、退任する20期役員・執行委員からの挨拶、21期の役員・執行委員から挨拶があり、総会が終了しました。

ユニオンの活動の歴史 (ぜひHPをご覧ください)

千葉大学ユニオンは、千葉大学で働く職員が寄り合い、気持ちよく働ける職場を作りたいという目的で、2004年7月22日に結成されました。その直後に、「フルタイム非常勤職員の夏期休暇」と「パートタイム非常勤職員の忌引き休暇」が認められました。その他、代表的な成果や活動の内容として下記のようなものが挙げられます。

- ・地域手当の全学一律化をほぼ達成。
- ・勤務成績の判定基準の中に、教職員からの不服申し立てを認める項目を挿入。
- ・千葉大学基金について教職員の拠出目安が示されたことに対する交渉。
- ・教員再審査制について役員会に交渉の申し入れ。
- ・団体交渉によって非常勤職員の給与の改善。

・非常勤やパートタイム職員の看護休暇、介護休暇、夏季一斉休暇のあり方について団体交渉。

・団体交渉で、一部の教職員ではあるが給与削減から除外という譲歩の引き出し。

ユニオンニュース第1号に、「皆さんがユニオンに加入することで、新しい改革への一歩が始まります」という言葉があります。一人でも多くの方の加入をお待ちしております。



(URLは <https://www.age.cc/~cuu/> です。ユニオンニュース第0号も載っています)

ユニオンに加入しませんか

加入を希望される方は、メールや電話でお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
ホームページはこちらから→



加入申込書

千葉大学ユニオン委員長 綿野 泰行 様

千葉大学ユニオン規約を承認し、千葉大学ユニオンに加入いたします。

年 月 日

お名前: _____ ご所属: _____

E-Mail: _____

問い合わせ先 電話・ファックス:043-290-2234 メール:cuu@e-mail.jp